



(1) 大田機關車庫全度全景。

大田機關車庫改築工事概要

朝鮮總督府鐵道局
工務課長

清水幸次

位置 朝鮮忠清南道大田停車場構内

建築面積 3,526.41平米

内譯 本家 3,020.22平米

接續家 506.19平米

構造 總體、鐵筋「コンクリート」造扇形とし
平家建陸屋根とす。

基礎、杭打地形とし鐵筋「コンクリート」の基礎梁を以て各單獨基礎を繋ぐ。

外部、「コンクリート」面は總て「セメント」液塗。

壁、天井、「コンクリート」面は耐酸塗料塗。

建具、全部鋼製とし車輛出入口は捲揚戸、硝子窓は一部廻轉装置。

煙突、煙拔、鐵筋「コンクリート」造とし頭部換氣筒は河内式「クラウン、ベンチレーター」銅板製。

設備、修繕工場には『チェーン、プロット』各『ピット』には煖房装置を爲す。

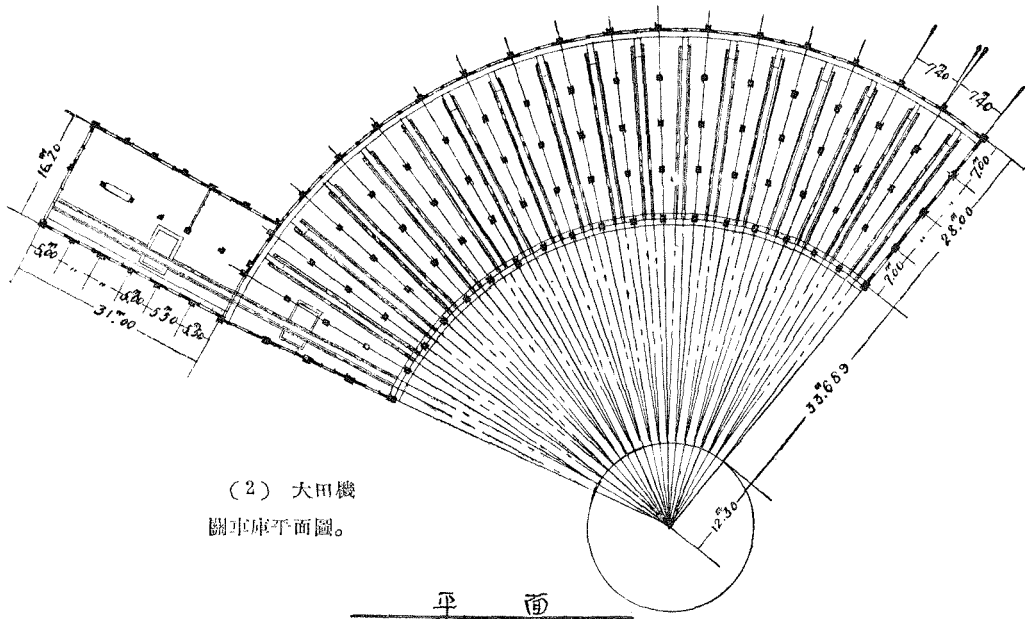
起工 昭和七年九月二十八日

竣成 昭和八年八月三十一日

設計 朝鮮總督府鐵道局工務課建築係

監督 大田鐵道事務所建築區

施工 大林組



(2) 大田機關車庫平面圖。

平 面

(3) 大田機關車庫內部。

